

【活動日記】

環境保全グループ

谷口 勝秋 記

活動日時：平成 25年 4月 6日	天気：晴れ
活動場所：根戸城址・ミカン山・日暮会場	
活動内容：みつばち誘導止まり木の設置・ビービツリーの根周り養生施肥、添え木・スズメバチトラップの製作	
参加者数：養蜂部会員12名	活動区分：養蜂部会

活動概要： 大気不安定と言う気象予報でしたが、朝方には雨が上がり晴れの条件下で活動ができました。環境保全グループ全体の道路清掃終了後に、養蜂部会は今年の捕獲準備に向け下記の作業を行った。

1. 城址の内堀環濠の巣箱横に誘導止まり木を設置した。  
止まり木の設置で巣箱を振動させたので、早くも番兵の洗礼を受けた方もおります。
2. 見晴らし山のビービツリーが一向に成長しませんので、笹根の除去・施肥を行った。  
これで成長の遅れの原因は秋には解ると思います。
3. ミカン山ビービツリーは添え木を施すほどに成長した。風による倒木・枝の擦れを防ぐため添え木に結束作業を行った。
4. 昨年のオオスズメ蜂の異常発生対策として女王蜂駆除用のトラップを製作した。  
5月になったら越冬した女王蜂を補殺予定。

\* 午後に花見会が行われ、女性会員様の天麩羅に下舌鼓をうちました。毎回 有難うございます。

ミカン山には たら芽が芽吹きだしました。男性陣が天麩羅をあげ、日頃お世話になっている女性陣に紅茶会など行うのもいいかなと思いました。



(説明：止まり木の作成)



(説明：止まり木の設置)



(説明：ビービツリー周りの笹根の除去)



(説明：堆肥施肥埋め戻し)



(説明：ミカン山ビービツリーの枝養生)



(説明：トラップの作成)